



中学生の声を市政に届ける事業

川越市では、将来のまちづくりを推進する青少年を育成するため、市内中学生を対象に宿泊研修を行う「川越市少年の翼事業」を実施しており、グループワークなどの共同活動、宿泊先の北海道での現地の中学生との交流など様々な体験学習を行っています。

この事業において、川越市の課題について考え、市政への提案を行うワークショップを新たに取り入れ、中学生の声を市政に届ける機会を提供していきます。



【令和7年度の取組み】

- 少年の翼事業の事前研修での研修生（中学生）からの意見聴取



事業費 5,000千円

【事業担当者からのメッセージ】

「こどもまんなか社会」の実現を目指すため、中学生を対象に宿泊研修を行う「川越市少年の翼事業」のカリキュラムとして、市政への提案を行うワークショップを新たに行うこととしました。

将来を担う中学生が、市の抱える様々な課題を自分事として捉え、同年代の仲間たちと活発に意見を交わし、自分たちの住むまちをよくするためにどうすべきか考えることができる場にしていきたいと考えています。

また、市としても、これから時代を生きていく子どもたちと真剣に向き合い、こどもたちの考え方を市政に反映させる機会として、積極的に活用していきます。御支援のほど、よろしくお願ひいたします。

寄附金
の使途

「川越市少年の翼事業」の実施に係る費用に充てさせていただきます。



寄附検討企業さまへ

御寄附いただいた企業さまへ、御希望に応じまして、市HPにおける寄附企業さまの公表、市長出席の式典の開催、感謝状の贈呈（市規程による）を実施しております。